

第5号



ほんきょうろ
本郷とは人類の本当の故郷（地上天国）
という意味です。従って、本郷路とは
地上天国実現のための道路です。
(題字は文鮮明師)



国際文化財團創設者

文鮮明師

第二回科学の統一に関する国際会議（一九七三年、東京）の講演や抜粋
科学の研究に関する動機は、多くあります。その中で究極的、そして最も重要なものは、人類の福祉つまり平和と繁栄を実現することにある。

第一回科学の統一に関する国際会議（一九七三年、東京）の講演や抜粋
科学の研究に関する動機は、多くあります。その中で究極的、そして最も重要なものは、人類の福祉つまり平和と繁栄を実現することにある。

科学の究極的目標

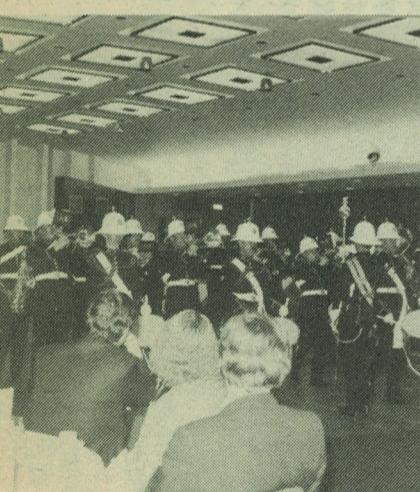
人間の尊厳性を高揚

提唱者の言葉

会議場内部、セッション風景

陸上の地質調査開始

壱岐、対馬ボーリング



歓迎会でのレセプション

(ご案内)

ビ テ オ

- ◎「国际ハイウェイ」I〈23分〉[日、英語]
- ◎「道」国際ハイウェイ・プロジェクト〈30分〉[日、英語]
- ◎「本郷路」II〈11分〉[日、英語]
- ◎「本郷路」III〈23分〉[日、英語]

ミ リ

- ◎「道」国際ハイウェイ・プロジェクト〈30分〉



国際ハイウェイ建設事業団

THE INTERNATIONAL HIGHWAY CONSTRUCTION CORPORATION

昭和60年(1985年)5月1日発行

発行所 国際ハイウェイ建設事業団
東京都渋谷区道玄坂2-10-12
新大宗ビル3号館4F TEL 03(496)2893
THE INTERNATIONAL HIGHWAY CONSTRUCTION CORPORATION

世界の技術を凝集

活発な技術者交流

トンネリング85へ参加

世界中のトンネル技術者が一堂に会して、最新技術情報を交換する国際トンネル会議が三月十日からイギリス・ブライトンで開催され、日韓トンネル研究会佐々木会長一行が参加した。会議の席上、国際ハイウェイプロジェクトのパンフレットが配布され、日韓トンネル計画が世界の技術者たちの注目を浴びた。

第四回国際シンポジウム・ト
ンネリング85は、三月十日から
十五日まで、イギリス・ブライ
トン市のメトロポールホテルで
開催された。主催は、イギリス
鉱山冶金学会。また会場では、
トンネル国際展示会も同時開催
され、約百社の関連会社が参加
してトンネル先端技術の紹介が
行われた。

このシンポジウムは、イギリ
ストンネル技術協会、イギリス
運輸省運輸道路研究所の協賛の
もとに、「一九七五年から三年毎、
イギリスで行われている、トン
ネル技術者たちの国際会議であ
る。今回は四回目で、三十二カ
国、二百五十名ほどのトンネル
技術者が参加した。

各國の参加者同士が自由で暖め
い、三年間のいろいろな情報
が交換された。今回は、十六カ
国、三十四の研究論文が発表さ
れ、スライドやオーバーヘッド
プロジェクター等を用いて、各
工事の施工例、技術開発の内容
などが紹介されていった。

参加者は、世界各国から集つ
ていたが、会議は主にそつて、
問題は避けられたのではない
と思います。

問題は避けられたのではない
ことは疑ひないと思います。
人々は元来、環境に対し主
体的位置にある人間の、共通
の福祉と幸福を求めていま
す。それにもかかわらず、科
学の諸分野がますます細分化
されています。その中で、
科学の業績は人間に対して、
多くあります。しかし、それは反対に
科学は、環境の改善と生活
手段の開発といった対象的諸
問題と同時に、人間の主体性
の問題を扱うことがあります。
私は、人間の本来の姿、つ
まりは、心と体が調和して一體
となっていますと考えています。
多くの人の本性の問題がで
きます。私は、人間の本来
の姿は、心と体が調和して一體
となっていると考えていま
す。本来の人間は、善いし
悪いです。私は、科学の
本来の性質を、人間に似て、
心と体の両面を一つに表現す
るものと考えておきます。こ
れこそを意味します。このよ
うな総合された科学は「文
化科学」と呼ばれるが適切かも
しません。

科学者が各々の専門分野を探
り、確固たる価値観を基礎
として、唯物的・分析的方法
と同時に、唯心的・統的方法
を用いて人間の尊厳性を
究めています。その結果、
人間の本来の願いは、主として
ある人の福徳達成するこ
とであります。だからこそ、
人間の尊嚴性を高めることが
高揚して、だざることを強く
願っています。人間の尊嚴
性を確立した科学の風土を創
造したならば、恐るべき公害

が発生するかもしれません。
これは科学が道徳的価値の分
野でも扱うような統一的
性格を有するべきであるとい
うことを意味します。このよ
うな総合された科学は「文
化科学」と呼ばれるが適切かも
しません。

南と北では異った地層分布を示す
壱岐島では、島の中央を湯本
一箇城断層が東西に走り、その
東端部では深さ四百メートル(I-
O四)、四月十六日、対馬、豆
島内院では深さ五百メートルのボーリ
ング(TD-10)が、それで
開始された。

一方、東北では岩手、岩手県南部の
ボーリングは、今回のボーリング
が初めてとなる「の調査」で
行われた。岩手県南部に分布する岩松界隈の
地盤構成が確認されるのではないか
と期待されている。

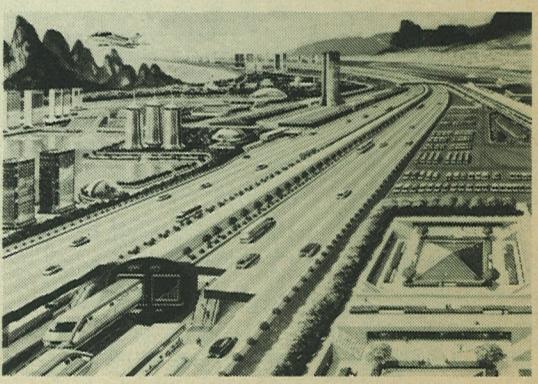
岩手県南部に分布する岩松界隈の
地盤構成が確認されるのではないか
と期待されている。岩手県南部に分布する岩松界隈の
地盤構成が確認されるのではないか
と期待されている。

岩手県南部に分布する岩松界隈の
地盤構成が確認されるのではないか
と期待されている。

岩手県南部に分布する岩松界隈の
地盤構成が確認されるのではないか
と期待されている。

岩手県南部に分布する岩松界隈の
地盤構成が確認されるのではないか
と期待されている。

平和の架け橋・国際ハイウェイプロジェクト



(ご案内)

ビ テ オ

- ◎「国際ハイウェイ」I〈23分〉[日、英語]
- ◎「道」国際ハイウェイ・プロジェクト〈30分〉[日、英語]
- ◎「本郷路」II〈11分〉[日、英語]
- ◎「本郷路」III〈23分〉[日、英語]

ミ リ

- ◎「道」国際ハイウェイ・プロジェクト〈30分〉

(パンフレット)

- ◎「国際ハイウェイ・プロジェクト」〈A4判、12頁、カラー〉
- ◎「国際ハイウェイ基本構想」〈A4判変型、40頁〉
- ◎「INTERNATIONAL HIGHWAY PROJECT」〈B5判、17頁〉[英語]

機 関 紙

- ◎「本郷路」〈タブロイド判4頁〉

●お申し込みお問い合わせ ━━ 03-496-2893

〒150 東京都渋谷区道玄坂2-10-12

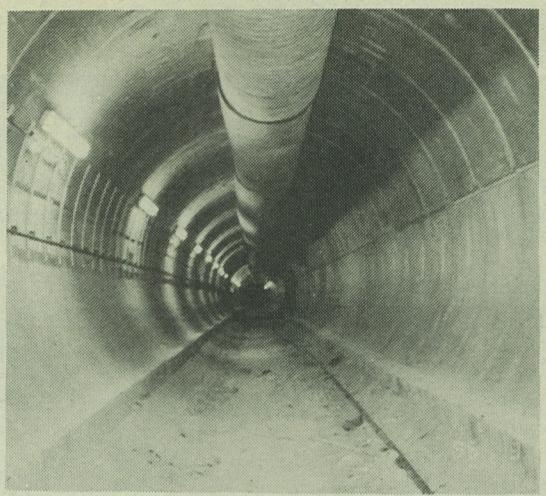
新大宗ビル3号館4F

TEL 03-496-2893

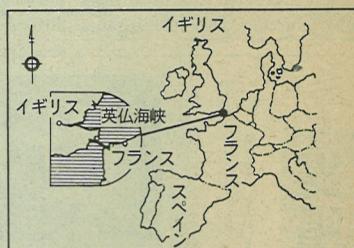
KOKUA
СГІД ТАЙ
Mоо-ж

英仏海峡に架ける夢

ドーバーをつなぐ道 民間の力で建設推進へ

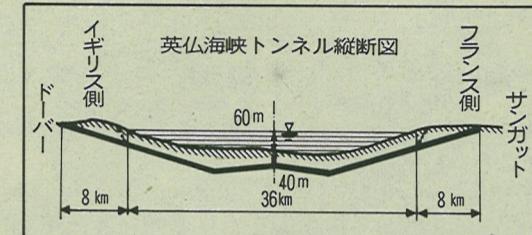


▲イギリス側サービストンネル内部



日韓トンネル計画は、国際ハイウェイ構想の一環として、日本が二十一世紀に生き残るために、最大のプロジェクトである。ヨーロッパにおいても、日本と同じ地理的立場に立つイギリスと、フランスの間をつなぐ英仏海峡トンネル建設の運動が、現在盛り上がりつつある。英仏海峡トンネル計画は、古くはナポレオン時代までさかのぼり、浮沈を繰り返しながら今日に至っている。今回は、英仏海峡を結ぶトンネル計画の歴史と現状を探つてみた。

特集



西側ドーバー、フランス側



イギリス・ドーバー港

一躍注目を浴びる
イギリスとフランスを繋てる
英仏海峡ドーバー海峡をトン
ネルでつなぐ構想は、ナポレ
オン時代、フランス人技師マチュ
ーによって初めて打ち出され

た。その後、両国の学者によ
て海峡の海底調査が行われ、ト
ンネル建設の具体的な計画が報
告されるまでになった。そこで、
一八七八年には、フランス側か
ら掘削が開始された。五年後、
イギリスが一方的に工事を中止
するまで、イギリス側、フラン
ス側とも、一・八・九・〇年の間に
いた。その後も、トンネル計画
はたびたび論議され、幾度とな
く両国合同の委員会が組織され
た。そしてその要領とに、具体
的な計画案が提出され、海峡の
調査が行われてきた。

最近では、一九七三年、英仏
両国が、海峡トンネル建設協定
に正式に調印し、翌七四年、イ
ギリス側ドーバー、フランス側

にによって初めて打ち出され

た。その後、両国の学者によ
て海峡の海底調査が行われ、ト
ンネル建設の具体的な計画が報
告されましたが、現在、技術的、
経済的な立場から次の三つの案
が有力視されている。

一八〇〇年 A・マチュー（鉱山技師）、
ナポレオン、海峡を横断する道路トン
ネル計画を提出。換気用の人工島を構築する
計画は、古くはナポレオン時代までさかのぼり、浮沈を繰り返しながら

今日に至っている。今回、英仏海峡を結ぶトンネル計画の歴史と現状
を探つてみた。

図-1 海底トンネル案

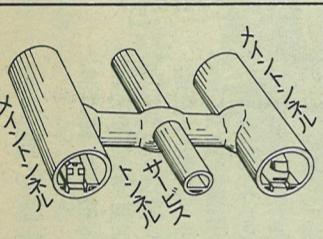


図-2 橋梁案

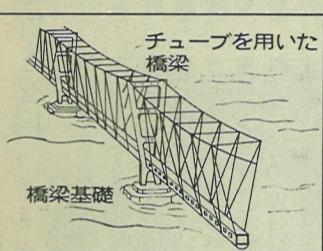
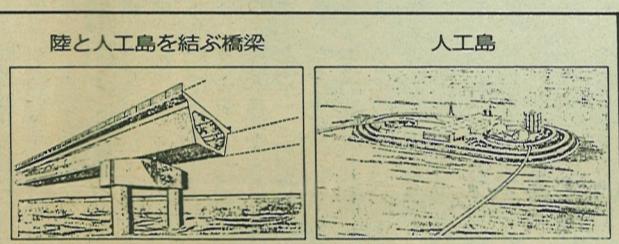
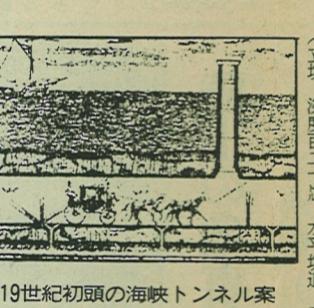


図-3 併用案



| 英仏海峡トンネルの歩み | |
|--|---|
| 一八〇〇年 A・マチュー（鉱山技師）、 ナポレオン、海峡を横断する道路トン ネル計画を提出。換気用の人工島を構築する 計画は、古くはナポレオン時代までさかのぼり、浮沈を繰り返しながら | 一九八一年 イギリス側掘削開始（立坑 掘進） |
| 一八三三年 トーメ・ド・ガモン（仏）、 海底地質調査を開始。海底岩石のドレンジ ング | 一八八二年 イギリス側掘削開始（立坑 掘進） |
| 一八六七年 トーメ・ド・ガモン、直徑 九丈の複線式鉄道トンネル計画を、パリ万 国博覧会に展示 | 一九五八年 同研究会、陸上ボーリング、 物理探査、岩石試験等を実施 |
| 一八七五年 英仏両国合同委員会発定 （サー・ラバレイ（英）主席） | 一九六四年 英仏海峡海底トンネル調査 （立坑・深度百三十メートル、水平坑道・千八百 メートル） |
| 一八七八年 フランス側より掘削開始 | 一九七五年 イギリス政府、財政悪化を 理由に協定を破棄。工事を中止。フランス 側も中止 |
| （立坑・深度百三十メートル、水平坑道・千八百 メートル） | 一九七四年 英仏両国、トンネル掘削を 再開 |
| （立坑・深度百三十メートル、水平坑道・千八百 メートル） | 一九七六年 トーメ・ド・ガモン、直徑 九丈の複線式鉄道トンネル計画を、パリ万 国博覧会に展示 |
| （立坑・深度百三十メートル、水平坑道・千八百 メートル） | 一九八九年 J・レナルド、海底地形測 量と海底ボーリングを実施 |
| （立坑・深度百三十メートル、水平坑道・千八百 メートル） | 一九九九年 英、仏、米国共同の海峡ト ンネル研究会が結成 |
| （立坑・深度百三十メートル、水平坑道・千八百 メートル） | 一九九九年 英、仏、米国共同の海峡ト ンネル研究会が結成 |

十九世紀初頭の海峡トンネル案
(壁にはランプがつき、馬は海峡中央の島で交換)



大きな視野で検討

幾度となく論議され、工事が
開始されながらも、そのたびに
中止されてきた海峡トンネル建
設の背景には、技術的な問題以
上に、欧州に位置するイギリス、
フランス両国との複雑な利害問
題がからんでいる。

古くから対立点は主に軍事
面であった。イギリス、フラン
スとも、トンネルを通して侵略
威は除かれたが、歐州全体の經
済状態が低迷になり、今度は財
政上の理由で建設推進が滞つ
て、第二次大戦後欧州共同体(E
EC)の設立によって軍事的な脅
威を考慮した。

一方で、鉄道と自動車の通
る計画となっている。鉄道は海
底トンネル通り、車は中央部では
海底トンネルを通り、車は

ネル協定が結ばれながら、七
七年、イギリスは、労働党に政權
がかかると、莫大な建設費負担
の問題で工事を中止した。

現在、英仏海峡はフランス、
カレーとイギリス、ドーバーの
間を、カーフェリー、ホバーク
ラフトが就航している。カレー、
ドーバー間は、フェリーで一時
半、ホバークラフトで四十分
となっている。この数年、旅客
数、貨物量とも大幅に増加して
おり、今後の対応が急がれてい
る。

鐵道よりも、利用度の高い自動
車を通したいという要望が強く
なってきている。

「英仏海峡トンネルによって、
大きな変化をもたらすことにな
るのだろう」と歴史専門家は語
っている。いずれにせよこのア
クションによって、より積極的で、國家から
民間の力をもたらすことを

期待

1. 正会員
年額 1口 5,000円

2. 貢助会員
年額 個人 1口 10,000円以上
年額 法人 1口 50,000円以上

〒150 東京都渋谷区道玄坂2-10-12
新大宗ビル3号館930号室 電話03-496-9211(代表)

国際ハイウェイプロジェクト・日韓トンネル研究会

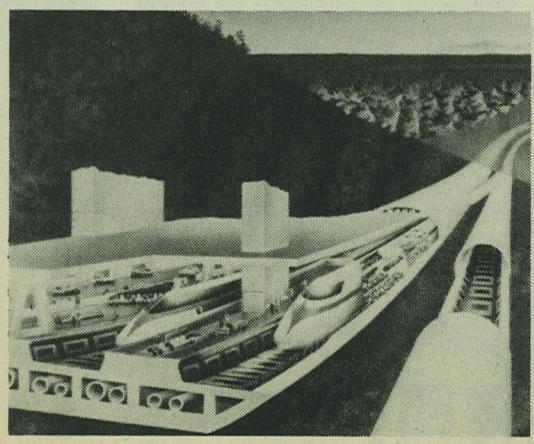
●「日韓トンネル時報」(B5判、32頁) 500円(送料込)

●「日韓トンネル研究」(B5判、178頁) 2,000円(送料別)

●振込先
三菱銀行渋谷支店(普)5986474 郵便振替 東京8-143133

●お申し込み先
☎03-496-9211

国際ハイウェイプロジェクト
日韓トンネル研究会



日韓トンネル完成予想図第1案

